

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ	担当部長名	民生部長 村瀬美樹
	施策項目	1 環境自治体の形成	シート作成日	平成30年2月6日

1 施策項目別の評価結果

達成度	①:十分に達成できている(80%以上)
-----	---------------------

2 施策概要

目的と方針	美しい水郷・田園環境と共生する特色ある環境自治体の形成に向け、総合的な指針づくりのもと、多面的な環境・景観施策を計画的に推進します。	得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の河川や排水路の水質は、市民の生活に直接影響があるため、持続的に検査結果が環境基準に達しているか否か、市の責務として把握しておく必要がある。 ・公共下水道整備や合併処理浄化槽の推進の施策に繋げている。
-------	--	--------	--

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
エコカーの導入台数(市庁舎)	台	8 (H29年)	12	B(50~74%)
河川の水質汚染濃度(宝川)(BOD)	mg/l	3.6 (H29年)	10.0	A(75~99%)
		(H年)		
		(H年)		
		(H年)		
		(H年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
公害防止対策の推進	公害対策事業	公害対策事業	×	9	898	0.022	4	4	2	4	現状維持

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
→ (現状維持)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を増やすこと及び公共下水道等への接続を推進する。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ	担当部長名	村瀬美樹
	施策項目	2 上水道の充実	シート作成日	30.2.9

1 施策項目別の評価結果

達成度	①:十分に達成できている(80%以上)
-----	---------------------

2 施策概要

目的と方針	安全・安心な水の安定供給に向け、広域的連携のもと、海部南部水道企業団による給水体制の充実を進めます。	得られた成果	より安全かつ安定した水道水を供給することができた。
-------	--	--------	---------------------------

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
年間排水量	m ³	5,430,339	5,572,000	A(75~99%)
		(H28年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
→ (現状維持)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	引き続き、耐震性の低い経年管の更新を推進するとともに、配水池の耐用年数の経過等を踏まえ、耐震補強又は更新を順次進めていく。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ	担当部長名	開発部長 橋村正則
	施策項目	3 下水道の充実	シート作成日	平成30年2月16日

1 施策項目別の評価結果

達成度	③:あまり達成でききていない(40%以上)
-----	-----------------------

2 施策概要

目的と方針	美しく快適な居住環境づくりと河川等の水質保全に向け、市全域における汚水処理施設の早期整備に努めます。	得られた成果	公共下水道整備は、全県域汚水適正処理構想に基づく整備を推進し、平成28年度には新たに20.7haの面整備を完了しました。 毎年、着実な面整備事業を推進し供用区域の拡大を図ります。
-------	--	--------	--

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
公共下水道事業計画区域面積	ha	233.2 (H28年)	300	A(75~99%)
汚水処理人口普及率(合併処理浄化槽等含まず。)	%	46.2 (H28年)	44.0	S(100%)
下水道・排水処理施設の整備に関する市民の満足度	%	25.2 (H29年)	30.0	A(75~99%)
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
農業集落排水施設等の適正管理	コミュニティ・プラント整備事業	コミュニティ・プラント管理事業	○	3	17,954	0.625	4	4	4	4	現状維持
農業集落排水施設等の適正管理	農業集落排水施設管理事業	農業集落排水施設管理事業	○	3	158,460	1.1	4	4	3	4	現状維持
下水道事業の健全運営	公共下水道施設建設事業	公共下水道施設建設事業	○	3	788,717	3.65	4	4	3	4	拡大・充実
下水道事業の健全運営	公共下水道施設維持管理事業	公共下水道施設維持管理事業	○	3	97,035	1.221	4	4	2	4	拡大・充実

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	引き続き、市街化区域を中心とする人口集中地域を重点整備区域として公共下水道の整備を推進し、汚水処理人口普及率の向上を図る。併せて、下水道の接続促進に努め接続率の向上を図ります。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ	担当部長名	民生部長 村瀬美樹
	施策項目	4 廃棄物処理等環境衛生の充実	シート作成日	平成30年2月6日

1 施策項目別の評価結果

達成度	①:十分に達成できている(80%以上)
-----	---------------------

2 施策概要

目的と方針	<p>循環型社会の形成に向け、広域的なごみ処理・リサイクル体制、し尿処理体制の充実を進めるとともに、3R運動※を促進します。</p> <p>また、市営墓地・火葬場の適正な維持管理に努めます。</p> <p>※リデュース(発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生使用)運動</p>	得られた成果	<p>・ごみの分別・減量の意識が浸透し、適切なごみ分別が、ごみの減量化につながっている。</p>
-------	---	--------	--

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
家庭系ごみ排出量	t	8,969.0	8,700	A(75~99%)
		(H28年)		
事業系ごみ排出量	t	2,272.0	2,100	A(75~99%)
		(H28年)		
資源ごみ回収量	t	1,466.0	2,100	B(50~74%)
		(H28年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
3R運動の促進	ごみ収集事業	ごみ収集啓発事業	○	9	844	0.05	3	4	1	4	方法改善
3R運動の促進	生ゴミ処理機等設置事業	生ゴミ処理機等設置事業	×	9	99	0.003	4	3	1	4	現状維持
ごみの不法投棄対策の推進	ごみ収集事業	不法投棄処理事業	×	2	5,087	0.021	4	4	2	4	現状維持
浄化槽の適正管理の指導	合併処理浄化槽設置整備事業	合併処理浄化槽設置整備事業	×	9	14,293	0.065	4	4	2	3	現状維持

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
→ (現状維持)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の多様化によりごみの種類も多くコストがかかるため再生できる物は、できる限り再利用する施策が重要である。ごみのさらなる資源化を促進するため、広報、ホームページ等によりさらなる周知、啓発や市民に直接働きかける出前講座やを行うことで、分別の精度を高めていく必要がある。 ・持ち去りを防ぐため、条例の整備、自治会による監視体制と巡回パトロールの強化を図る。

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ	担当部長名	開発部長 橋村正則
	施策項目	5 公園・緑地の整備	シート作成日	平成30年2月16日

1 施策項目別の評価結果

達成度	①:十分に達成できている(80%以上)
-----	---------------------

2 施策概要

目的と方針	リクリエーション・いこいの場、子どもの遊び場の確保と防災機能の向上、緑あふれる快適な環境づくりに向け、総合的な指針づくりのもと、公園・緑地、親水空間の整備及び緑化を推進します。	得られた成果	新たな公園等の設置はできませんでしたが、適切な管理のもと、身近な公園としての都市公園や子供の遊び場等により、市民にやすらぎの場を提供することができました。また、三ツ又池公園には市民参加による芝桜の植栽活動により観光等への一翼を担いました。
-------	--	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
市民1人当たり都市公園面積	m ² /人	2.9 (H29年)	3.0	A(75~99%)
公園・緑地の整備に関する市民の満足度	%	26.3 (H29年)	31.0	A(75~99%)
地元の公園の維持管理に参加している市民の割合	%	35.0 (H29年)	40.0	A(75~99%)
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
公園・緑地、親水空間の整備・保全	北西公園管理事業	北西公園管理事業	×	2	1,728	0.15	4	4	3	4	方法改善
公園・緑地、親水空間の整備・保全	公園管理事業	公園管理委託事務	○	3	48,979	0.224	3	4	3	3	現状維持

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充 実)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	<p>今後、わかり易い管理体制を目指し管理課の一元化をし、維持管理の合理化を図り、多くの人に親しまれる空間を維持していきます。</p> <p>また、市民参加による芝桜の植栽活動等は引き続き実施し、やすらぎと親しみを持った公園を目指します。</p>

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ	担当部長名	開発部長 橋村正則
	施策項目	6 治水安全度の向上	シート作成日	平成30年2月16日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②:まあまあ達成できている(60%以上)
-----	----------------------

2 施策概要

目的と方針	<p>海抜ゼロメートル地帯という土地条件や東日本大震災の教訓を踏まえ、国・県との連携のもと、海岸や河川の整備、排水対策等を促進し、治水安全度の一層の向上を図ります。</p>	得られた成果	<p>未整備であった準用河川の整備が行われ、治水安全度の向上が図られました。また、一・二級河川の地震・津波・高潮対策の整備促進を、国・県に対して要望活動を行いました。</p>
-------	--	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
準用河川改修の整備率	%	97.1 (H29年)	94.1	A(75~99%)
津波・緊急避難ビル指定箇所数	箇所	47 (H29年)	55	A(75~99%)
公共施設屋上避難場所数	箇所	9 (H29年)	7	A(75~99%)
河川改修や雨水排水対策の充実に関する市民の満足度	%	23.1 (H29年)	20.0	S(100%)
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
河川整備の促進	河川維持事業	準用河川維持事業	×	1	96,536	0.5	3	4	2	3	現状維持

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
→ (現状維持)	↓ (縮小)	→ (現状維持)	<p>準用河川の整備は、概ね完了したが、鉄道施設の横断工作物の箇所が残っており、その改修時に併せて整備を図っていきます。</p> <p>一・二級河川の整備について、引き続き国・県に対して、早期着手を要望していきます。</p>

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ	担当部長名	総務部長 山口精宏
	施策項目	7 消防・防火の充実	シート作成日	平成30年1月31日

1 施策項目別の評価結果

達成度	①:十分に達成できている(80%以上)
-----	---------------------

2 施策概要

目的と方針	東日本大震災の教訓や東海・東南海・南海地震の被害想定等を踏まえ、あらゆる災害に強い安全・安心なまちづくりを進めるため、消防・防災体制の充実を図ります。	得られた成果	防災訓練の実施により、防災意識の啓発及び地域防災力の向上に努めた。 防災資機材の購入補助をし自助、共助の取組みを支援した。 団員の確保、資機材の整備を行い、各種訓練を実施し団員間の意思の疎通を図り、消防力の維持強化を図った。
-------	---	--------	--

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
防災ボランティアの数	人	212 (H29年)	220	A(75~99%)
自主防災会の数	組織	64 (H29年)	72	A(75~99%)
企業等との災害時協定の締結数	件	56 (H29年)	25	A(75~99%)
避難計画策定地区数	地区	6 (H29年)	9	A(75~99%)
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
常備消防・救急体制の充実	消防団運営事業	消防団運営事業	×	1	47,524	0.757	4	4	2	4	拡大・充実
消防施設・設備の整備	消防設備整備事業	消防設備整備事業	○	3	3,394	0.38	4	4	3	4	現状維持
総合的な防災・減災体制の確立	防災会議事務事業	防災会議事務事業	×	1	1,923	0.053	4	4	3	4	拡大・充実
総合的な防災・減災体制の確立	防災訓練事業	防災訓練事業	○	4	0	0	4	4	3	3	拡大・充実
総合的な防災・減災体制の確立	自主防災組織支援事業	自主防災組織支援事業	○	4	8,414	0.38	4	4	3	4	拡大・充実

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	<p>防災意識の啓発及び地域防災力の向上に努める。</p> <p>防災行政に対するニーズの高まりや業務の多様化により事務量が増大しているため、効率的な事務処理を図っていく。</p> <p>自主防災組織の備蓄品在庫状況の確認を行うとともに、事業執行の適正化を図っていく。</p> <p>大規模災害発生時には、職員のみでの災害対応は限界があり、消防団員の活動が非常に重要となることから、平時から団員の確保、資機材の整備を進めていく。</p>

平成29年度施策評価シート(平成28年度実施施策)

総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ	担当部長名	総務部長 山口精宏
	施策項目	8 防犯・交通安全の充実	シート作成日	平成30年1月31日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②:まあまあ達成できている(60%以上)
-----	----------------------

2 施策概要

目的と方針	犯罪や事故のない安全・安心なまちづくりに向け、警察・団体、市民との連携のもと、防犯体制、交通安全体制の強化を図ります。	得られた成果	警察、自主防犯団体による啓発パトロールにより安全確保ができた。 危険個所への看板設置により啓発を図った。 警察と連携し交通安全キャンペーンなどの実施や小学校通学路を中心として交通安全街頭指導を交通指導員などが行い事故防止・啓発を図った。 放置自転車の数は減少してきている。
-------	---	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
防犯灯設置個所数	箇所	5,464	5,700	A(75~99%)
		(H28年)		
犯罪発生件数	件	404	500	A(75~99%)
		(H28年)		
交通事故発生件数	件	243	230	C(25~49%)
		(H28年)		
交通事故死者数	人	4	0	C(25~49%)
		(H28年)		
交通事故負傷者数	人	312	300	C(25~49%)
		(H28年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
防犯に関する啓発等の推進と自主防犯活動の促進	防犯対策事業	防犯対策事業	×	2	24,783	0.763	4	4	3	4	拡大・充実
交通安全に関する啓発等の推進	交通安全啓発事業	交通安全啓発事業	×	2	4,043	0.32	4	4	3	4	現状維持
交通安全に関する啓発等の推進	交通指導員設置事業	交通指導員設置事業	×	2	8,605	0.22	4	4	3	4	現状維持
交通安全に関する啓発等の推進	駐輪場及び放置自転車関係事業	駐輪場及び放置自転車関係事業	×	7	7,015	0.471	3	4	3	3	方法改善
交通安全に関する啓発等の推進	放置自転車対策事業	放置自転車対策事業	×	2	505	0.15	4	4	3	4	拡大・充実

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	<p>予算規模は現状維持であるが、より効果的な事業の推進を図る。その他、「自らの安全は自らが守る。」、「地域の安全は地域で守る。」の意識の高揚を図るための自主防犯団体の育成に努める。</p> <p>警察・教育委員会等と情報の連携・共有化により、市民への迅速な情報提供を図っていく。</p> <p>子どもから高齢者まで、各世代に応じた交通安全教育の拡大・充実を図る。自転車の安全な利用の促進に関する施策を推進していく。市内交通関係機関等との連携を密にして、総合的・効果的なスクールゾーン等での交通安全対策を推進していく。</p> <p>本市総合計画の将来目標である「快適で安全・安心なやとみ」を目指す上で貢献度は大きい。・警告札の貼付、放置禁止区域の周知、自転車等駐車場の利用の呼びかけを継続的に行っていくことにより、放置台数は削減傾向にあり、事業の成果は出ている。・しかしながら、自転車等の放置が解消されていないことを踏まえると、長期的な課題として取組み、更なる努力が必要である。</p>